

社会福祉法人 健和会

令和5年度 事業報告

1. 理事会・評議員会

| | |
|----------|--|
| 第1回：理事会 | 令和5年5月6日開催 |
| 議案第1号 | 基本財産の処分 |
| 議案第2号 | 定款変更の件 |
| その他 | |
| 第1回：評議員会 | 令和5年5月15日開催（書面議決） |
| 議案第1号 | 基本財産の処分 |
| 議案第2号 | 定款の変更 定款 第6章「資産及び会計」の中の(資産の区分)の変更 |
| 第2回：理事会 | 令和5年5月20日開催 |
| 議案第1号 | パークレジデンス及びバーデハウスへの太陽光発電パネル設置の件 |
| その他 | |
| 第2回：評議員会 | 令和5年5月27日開催（書面議決） |
| 議案第1号 | パークレジデンス及びバーデハウスへの太陽光発電パネル増設及び新規設置の件 |
| 第3回：理事会 | 令和5年6月3日開催 |
| 議案第1号 | 令和4年度 事業報告 |
| 議案第2号 | 令和4年度 決算報告および監事監査報告 |
| 議案第3号 | 社会福祉充実財産の算定及び社会福祉充実計画の作成について |
| 議案第4号 | 任期満了に伴う新理事監事（案）について |
| 議案第5号 | 評議員会の招集の件 |
| その他 | 旧デイサービス改修工事の進捗状況の件 太陽光パネルの増設及び新設の進捗状況の件 |
| 第3回：評議員会 | 令和5年6月22日開催 |
| 議案第1号 | 令和4年度 事業報告 |
| 議案第2号 | 令和4年度 決算報告および監事監査報告 |
| 議案第3号 | 社会福祉充実財産の算定及び社会福祉充実計画の作成について |
| 議案第4号 | 任期満了に伴う新理事監事（案）について |
| 議案第5号 | 役員及び評議員等の報酬・費用弁済に関する規程の変更について |
| その他 | 旧デイサービス改修工事の進捗状況の件 太陽光パネルの増設及び新設の進捗状況の件 |
| 第4回：理事会 | 令和5年6月22日開催 |
| 議案第1号 | 新理事長の選出 |
| その他 | 役員及び評議員等の報酬・費用弁済に関する規程変更について |

- 第5回：理事会 令和5年10月14日開催
議案第1号 令和5年度第一次補正予算案について
その他 太陽光発電設備設置状況報告
旧デイサービスセンターリニューアル完了報告
バーデハウス東員温泉水排水配管工事完了報告
- 第6回：理事会 令和5年11月4日開催
議案第1号 令和5年11月12日（日）の秋祭りに於ける駐車場借用の件
その他
- 第1回：評議員選任解任委員会
令和6年3月2日開催
議案第1号 現評議員辞任に伴う新評議員の選任について
- 第7回：理事会 令和6年3月2日開催
議案第1号 現評議員辞任に伴う新評議員の選任について
その他
- 第4回：評議員会 令和6年3月15日（書面議決）
浅尾正男氏の新評議員就任についての書面議決
- 第8回：理事会 令和6年3月16日開催
議案第1号 令和6年度 事業計画（案）について
議案第2号 令和6年度 予算（案）について
その他 旧太陽光発電（パワコン）更新の件
太陽光発電の自家消費から売電への変更の件

2. 中期経営計画について

中期経営計画の3年目となる令和5年度は、新型コロナウイルスの感染症の影響も薄まり、状況により、前年と比較して地域との交流が促進した年度となった。

4月に建設していたデイサービスが完成。8月には旧デイサービスの改修工事が完了し、その場所を利用し、法人主催の<秋祭り>を開催した。ご利用者・ご家族・地域の方を含め377名が来設され、地域社会との交流に向けた取り組みについて大きく前進した。

施設内においては、感染予防に万全を尽くしていたが、8月と1月には施設内で感染症が流行するなど、未だ感染症の対応に追われる年となった。

3. 施設資源の活用について

令和5年4月20日に新たなデイサービスが完成。4月23日には内覧会を開催し、140名ほどが来設された。8月31日には旧デイサービスセンター改修工事が完了。9月より多目的ホールとして「家族介護者教室」、「職員交流の場」として活用。今後も地域交流や家族との交流の場として活用していく。

4. 法人直轄委員会の開催

(1) コンプライアンス委員会（構成員8名）

※コンプライアンスガイドラインに基づき、投稿されたことについて適宜話し合いを行う。
令和5年度は投稿がなかった。

(2) プロジェクト推進委会議（構成員9名）

年12回開催

※キャリアパス制度の確立に貢献するとともに、健和会の理念・ビジョンを常に考えて行動し、そのもとに立てられた中期経営計画に対し、部署横断的なチームとして施設全体を考える場とした。

5. 地域貢献

●地域貢献の一環として、東員町より委託された家族介護支援事業を実施した。

- ・目的：要介護高齢者を介護する家族等または介護が必要となりうる方々に対し、介護の知識や技術、用具に関する情報や、また軽度の運動や調理、医療情報などを提供することにより介護者の健康維持や身体的精神的な負担を軽減することを目的とする。
- ・対象：東員町内に住所を有する高齢者を介護している家族、近隣の援助者および家族介護に関心を持つ者。
- ・実績：令和5年度の実績は下記のとおりである。

| 実施日 | テーマ・内容 | 参加実績 |
|--------|---------------------------|------|
| 6月21日 | 薬の副作用について | 14名 |
| 7月19日 | 手紙を書いてみませんか | 11名 |
| 8月7日 | 自宅で取り組もう！楽々チェックと簡単エクササイズ！ | 12名 |
| 9月28日 | チェアヨガ | 12名 |
| 10月19日 | お寺でチェアヨガ | 17名 |
| 10月24日 | 低栄養を防ぐにはどうしたらいいの？ | 14名 |
| 11月29日 | クリスマスリース作り | 18名 |

※前年と比較し、98名と多くの方に参加いただきました。

●その他の取り組み

- ・東員町が行う認知症初期集中支援事業に職員を派遣した。
- ・東員町より地域リハビリテーション活動支援事業を請け負った。
- ・東員町より地域ケア会議支援業務を請け負い、会議に参加し助言等を行った。

1・令和5年度報告 法人事務局

| | | |
|-----------|--|---|
| <p>目標</p> | <p>1・地域住民・団体との交流を促進するための体制づくりを行うとともに、多世代交流ができる環境整備を行う</p> <p>2・設備整備に向けた資金計画を行うとともに、安定した経営を行うための財務体質の強化を図る。</p> <p>3・利用者サービスの充実に向け、新たな医療体制の構築に向けた情報の収集や、職員の資質向上のための計画的な研修実施に向けたサポートを行う。</p> <p>4・人材の確保に向けた働きかけを行うとともに、人材の育成及び、長く働き続けることのできる職場環境作りを行う。</p> | |
| <p>実績</p> | <p>目標（値）</p> <p>1－① 地域住民との交流を目的に地域ボランティアへの参加推進及び取りまとめを行う。</p> <p>1－② 近隣学校よりインターンの受入れ等、多世代との交流を再開する。</p> <p>2－① 設備整備計画を策定し計画的な設備整備を行う</p> <p>2－② 燃料費高騰による事業費増加に対応するため、費用削減の方策を検討・実施していく</p> <p>3－① 取引銀行等の情報網も活用し、医療体制充実に向けた情報の収集を行う。</p> | <p>実績（値）</p> <p>1－①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティアの参加は継続して実施。（6月清掃ボランティア） ・10/15 長深ふれあい活動参加 <p>1－②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月秋祭りへ向けての大安中学プラスバンドへ打診及び打ち合わせ ・11/13-11/16 朝明高校インターンシップ受入れ（2名） <p>2－① 計画的な設備整備を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月 空調機ガス配管の修繕工事 ・6月～太陽光パネル増設工事 ・9月 パソコン20台の更新及び介護保険ソフトの移行を実施。 ・10月空調機の清掃メンテナンスの実施 <p>井水ポンプの故障に伴う配管工事等、突発的要因での大規模修繕があった。</p> <p>2－②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気代高騰に対応するため、太陽光発電システムの新設及び太陽光パネルの増設（10月より運用開始） ・12月発電効率を高めるため、旧発電システム（パワコン）を新型に更新 <p>太陽光発電量は月平均で13%程度となった 今後自家消費型から売電型に切替を行う。</p> <p>3－①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな医療機関についての情報は特に無し ・現在の協力病院と定期的に協議する場を設け、協力体制を構築。（月1回） |

| | | |
|--|---|---|
| | <p>3-② 職員の等級基準に応じた推奨資格の取得支援を行うとともに、サービス向上に向けた外部研修の選定と派遣、外来講師の招聘等、実施上のサポートを行う。</p> | <p>令和5年度は感染症もあり6回/12回の開催にとどまった。</p> <p>3-②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉主事 2名資格取得 ・施設内研修 <p>接遇研修、管理者研修、ヒヤリハット研修、救命研修等実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設外研修 全53回参加 |
| | <p>4-① 長期的な採用計画の策定及び、ホームページの充実などによる継続的な求人体制を整備する。</p> <p>4-② 職員間交流を促すため、職員紹介ボードを定期的に更新するとともに、職員交流会実施の補助を行う。</p> | <p>4-①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月より新しいホームページへ更新の打合せ開始。12月トップページの完成。1月より下層ページ作成し、5/8新ホームページ公開。 ・7/25 外国人技能実習生2名配属（全6名） ・2/16 朝明高校での合同就職ガイダンス参加 <p>4-②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員紹介ボードを新たに作成。職員通用口へ掲示。随時更新を行っている。 ・3/1、3/29 カフェコーナーを利用し、事務カフェを開催。 |

2・令和5年度報告 特別養護老人ホーム・ショート介護部門

| | | |
|-----------|---|---|
| <p>目標</p> | <p>1・地域、多世代との交流が出来るよう環境整備を行う。</p> <p>2・新たな事業の展開に供するため、安定した稼働率を維持し、財政基盤を確立する。</p> <p>3・家族と交流する機会を作り利用者支援の強化と満足度を向上させる。</p> <p>4・介護職員のモチベーションを高めるため、キャリアパス制度を定着させる。</p> | |
| <p>実績</p> | <p>目標（値）</p> <p>1-① 地域社会、地域住民とのつながりが持てるよう、地域の方との交流をはじめ、ボランティアの受入れ等を実施する。</p> <p>1-② 地域イベント・ボランティアに参加する</p> | <p>実績（値）</p> <p>1-① 新型コロナウイルスやインフルエンザの影響もあり、実施が困難であった。7月以降は毎月1回音楽療法の受け入れを定期的に行った。</p> <p>1-② 介護教室の応援に松尾次長、山田次長、市川看護師等が参加、藤本サブリーダーが笹尾コミュニティセンターのクリスマスツリー作りに参加。</p> |

| | | |
|--|---|--|
| | <p>2-① 一定した財務基盤を確立するため、稼働率の向上を図る。 目標年間平均稼働率 特養：99% 短期：65%</p> <p>2-② 業務の見直しなどを行い、無理・ムラ・無駄の排除につとめる</p> | <p>2-① 年間目標値達成数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特養 3回 平均稼働率、98.5% ・ショート3回 平均稼働率、53.1% <p>コロナ、インフルエンザが施設内で1~2月に発生し、特養の新規、ショート利用共に動けない時期があり更なる稼働率低下になった。</p> <p>2-② 基本的な食事、排泄、入浴等の介助における無理・ムラ・無駄の排除は各ミーティング等の活躍もあり、必要な見直しが行えた。</p> <p>ショートステイと特養のフロアを分けるにあたっての変更や調整は人員配置がなかなか安定せず、現在も調整している。</p> |
| | <p>3-① 家族参加型行事を企画・実施する。</p> <p>3-② 定期的な勉強会及び外部研修を実施し、職員のレベルアップ、意識向上を図り利用者サービスを向上させる</p> | <p>3-① 新型コロナウイルスやインフルエンザの影響を受け、実績なし。</p> <p>3-② 一般職員の介護技術や接遇の質を向上する研修に多くの職員が参加できた。また、サブリーダー以上のリーダーシップを向上する研修に伊藤リーダー、藤本サブリーダー、日美サブリーダーが参加出来ている。</p> |
| | <p>4-① キャリアパス制度の目的に沿った面談、評価を行う。</p> <p>4-② 評価者自らの意識を向上させるためのスキルアップを行う。</p> | <p>4-① キャリアパス制度の目的に沿って面談、評価、進捗状況の確認、アドバイス等適切に行えた。</p> <p>4-② オンライン研修アンガーマネジメントに肥後副主任が参加。</p> <p>オンライン研修へビークレームの対応に山田次長、松尾次長、肥後副主任、小池副主任が参加。</p> |

3・令和5年度報告 デイサービス部門

| | |
|-----------|---|
| <p>目標</p> | <p>1・地域住民との交流促進のため、新規のボランティアの受け入れを図る。 地域イベントへの参加。</p> <p>2・天然温泉や敷地を活用した新しいデイサービスセンターの開設に向けた準備を進めるとともに財政基盤を確立する</p> <p>3・利用者満足度の向上のため、機能訓練とレクリエーションの充実。また、家族参加型の行事を開催する。</p> <p>4・人材育成のため、職員一人ひとりのスキルアップのための研修参加をし、魅力のある働きやすい職場環境をつくる。</p> |
|-----------|---|

| | 目標（値） | 実績（値） |
|----|---|--|
| 実績 | <p>1-① 近隣のボランティア団体を調査し、新たな受け入れ先を調査し、サービスに取り入れる</p> <p>1-② 地域に職員が参加できるイベントはないか調査し積極的に参加していく</p> | <p>1-① 7月～ボランティアの受け入れ可能となり外部ボランティアに月1回以上（年15回以上）来ていただくことができた。その他オンラインレクも3回以上実施でき利用者様に楽しんで頂けた。</p> <p>1-② 9/24 東員イオンにて「健康フェス」に参加しレクリエーションの紹介、10/15 長深地区の「ふれあい活動イベント」に参加し、健康チェックや綿菓子の提供を行った。</p> |
| | <p>2-① 温泉資源やリハビリ機器を活用した事業を開始し、研修センターの有効活用の検討・実施していく</p> <p>2-② 職員の資質を高め、良質なサービスを提供することにより稼働率95%以上を目指す</p> | <p>2-① 4/23 新デイの内覧会を実施し、一般見学者113名、事業所見学者19名あった。レクリエーションの時間に週一回選択レクの日を作り、気候のいい時は足湯を利用して利用者様に楽しんで頂いた。</p> <p>2-② 10月デイの案内チラシを作成し長深祭りの参加者等に配布を行った。半日デイに新しい作業療法士が配属され、パンフレットを新しくし居宅訪問を行った。</p> |
| | <p>3-① 利用者にあった機能訓練内容・レクリエーションを毎月新しく追加する</p> <p>3-② 家族参加型の行事や介護実態の見学会などを定期的で開催する</p> | <p>3-① 4月から新デイとなり、リハビリ機器が増えたことで利用者様の満足度もUPした。6月から週1回選択レクを取り入れた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間の大きな行事(夏祭り、運動会、年末行事)の担当者(4名)選抜し計画的に企画することができた。 <p>3-② 4/23 内覧会やパークの秋祭りに利用者様家族もたくさん見に来て頂いた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ対策、新型コロナの蔓延で参加型のイベントは実施できなかった。 |
| | <p>4-① 専門職としての知識技能を高めるための研修へ一人2回以上参加をさせ、職員の質の向上を図る</p> <p>4-② 困りごとや意見などアドバイスができるように、ミーティングを実施する</p> | <p>4-① ・外部研修に正社員3名2回以上、他3名は1回以上参加できた。内部研修の嚙下研修は全員参加、移乗研修には新しい職員が参加した。</p> <p>4-② ミーティング時に介護保険更新の方のカンファレンスを実施した。カンファレンスで出た疑問から、トロミ研修(体験)を実施し体感することができた。</p> |

4・令和5年度報告 居宅介護支援部門

| | | |
|----------------|--|---|
| <p>目 標</p> | <p>1・行政や地域包括支援センターとの連携を図る。 2・新規事業の展開の為、財政基盤を構築する。 3・介護支援専門員としての資質向上を図り、ケアマネジメントの充実につなげる。 4・事業所内で情報・課題を共有し、困りごとや困難事例への支援をチームでサポートしていく</p> | |
| <p>実 績</p> | <p>目標（値）</p> <p>1－① 地域ケア会議に参加し、各機関との連携や情報共有を行う。社会資源開発についても尽力する。 1－② 東員町委託事業（家族介護教室）を受託し地域社会への貢献に努める。</p> <p>2－① 特定事業所加算Ⅱの要件を遂行し、加算を算定する。 2－② 安定した稼働率の維持を目指す（93%）</p> <p>3－① 1人、年4回程度、研修に参加し、チーム内で伝達することで研修内容を共有し、知識を深める。 3－② 利用者だけでなく、その家族も含めて、QOLの向上を目指す。介護サービス以外の社会資源についても情報提供を行う。</p> <p>4－① 定例会議を週1回開催し、利用者の情報やサービス提供上の留意事項などの情報共有を行う。 4－② 困難事例や困りごとに対して、お互いにアドバイスやサポートを行い、チームで支援していく。</p> | <p>実績（値）</p> <p>① 年3回、3名の主任ケアマネが、地域ケアが会議のアドバイザーとして参加し、他事業所の困難事例について、意見交換を行った。年4回、地域ケア会議に事例を提出し、専門職との意見交換や支援の方向性についてアドバイスを受け地域の社会資源についても理解を深めることができた。 ② 家族介護教室を年7回企画。地域の方々（11～20名）の参加者を得る。10月には、新しく完成した研修室を活用し、家族介護教室を開催できた。</p> <p>① 特定事業所加算Ⅱの要件を遂行し、加算の算定を継続できた。 ② 安定した稼働率の維持に努めた。正社員、月35件を目指し、平均33.9件、96.8%の稼働となった。</p> <p>① 1人、年4回以上研修に参加し、チーム内で伝達研修を行い、社会資源や医療・障害についての知識を深めることができた。 ② 定期的に利用者の自宅を訪問し、モニタリングを行い、利用者・家族のニーズの把握に努め、サービス利用の調整を行った。その際は、家族の生活面にも視点をおき、負担軽減を図った。</p> <p>① 月4回の定例会議を行い、伝達研修や事例検討を行い、情報共有を行った。 ② 困難事例は、情報共有を行い、一人で抱え込まないようサポートを行った。</p> |

5・令和5年度報告 バーデハウス東員部門

| | | |
|--------|---|---|
| 目 標 | <p>1・入居者と地域住民との交流や多世代交流ができるような環境整備を行う。</p> <p>2・新たな事業の展開のため安定した稼働率を維持する。 入居者の健康増進のため施設資源等を活用する。</p> <p>3・入居者のご家族に生活の様子を知ってもらえるよう情報発信することで、交流と連携強化、満足度の向上を図る。</p> <p>4・サービス充実に向けた職員の質の向上を図る。</p> | |
| 実 績 | 目標（値） | 実績（値） |
| | <p>1-① 近隣の老人会やイベントに参加する</p> <p>1-② 地域の高齢者を対象とした行事を計画し実施する</p> | <p>1-① 8月ちょうわカフェ参加・9月イオン健康フェス参加・10月長深ふれあい祭参加・3月春の文協祭参加</p> <p>1-② 長深自治会の方に協力をいただき5月に草刈り実施。夏の花火大会への地元の方参加も検討するが、コロナ感染拡大もあり実施できず。</p> |
| | <p>2-① バーデ通信やパンフレットの定期的な郵送を毎月50か所を目安に行い、ホームページや検索サイトの更新を毎月行い、空き部屋状況等を提供する</p> <p>2-② 施設敷地内での野菜や果物、花木の栽培をし、毎月提供できる場所を作る</p> | <p>2-① 毎月県内の居宅支援事業所に30～50通のパンフレットやバーデ通信を郵送。空き状況に合わせてHPもその都度更新する。年度末で2部屋の空きあり。</p> <p>2-② 入居者様と一緒に、施設内の畑にさつまい芋・きゅうり・トマト・ネギ・かぶの苗植えから集荷をし、おやつレクや漬物にして提供しました。</p> |
| | <p>3-① 年1回以上の家族参加型の行事を実施する</p> <p>3-② 月2人以上の入居者のご家族に対し、写真や近況報告の手紙を发出する</p> | <p>3-① 9月夏祭り・12月クリスマス会を計画したが、コロナの影響で家族参加型にはできず。</p> <p>3-② バーデ通信に夏祭り・花火大会・誕生会や日常の様子を載せ、毎月請求書と一緒にご家族様へ郵送・お渡ししました。</p> |